（別紙４（２））

事業所名　グループホーム　みやび

作成日：平成　　２６年　０３　月　１２　日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		報告、連絡、相談が出来ているか？ (入居者、家族とのトラブルにつながる。) 職員も安心して仕事ができない。	入居者に安心快適な介護を提供し、家族に信頼してもらえるように日々努力する。 スタッフ間の連絡、報告を確実にする。 職員がストレスをかかえずに仕事が出来る。	各自が責任持って行動する事で、入居者、家族に安心してもらえる介護が提供出来る。 忘れないようにこまめに記録を行うことで、確実に連絡、報告が出来る。（申し送りや業務日誌等） 職員は些細な事でも相談する事で、ストレスをかかえず良い介護が提供出来る。	6ヶ月
2		入居者の現状の身体状況の把握が出来ているか？（安心、安全な介護を提供するために） 入居者についての情報収集（日々の）	入居者一人ひとりの状態をスタッフが把握出来ている。（身体面、精神面） スタッフ全員の介護の質の向上を目指す。	ケアプランによる内容確認を行う。 担当者会議（検討会議）にて情報収集を行う。 （ヒヤリハット含む） 各入居者の日々の状態把握を日勤～夜勤～日勤の申し送りで確実に行う。 社内、外部研修を通して介護の質を向上させる。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。